

あんぜん しよう 安全に使用していただくために…

かさい かんてん などによる事故を未然に防ぐために、次のことを必ずお守りください。

■ 安全のための注意事項を守る

ご使用の前に、本書を必ずご覧ください。

■ 正常に機能しなくなったら

正常に機能しない場合は、別冊の「サポートブック」をご覧ください。



■ もし、異常が起きたら

—機器の破損に気がついたら／変な音やにおいがしたり、煙が出たら—

① **POWER** **長押し** **すぐに電源をOFFにする**
※むやみに触ると危険ですので、十分ご注意ください。

② **取り外す** **ACアダプタや周辺機器を接続している場合は、本体から取り外す**
※ACアダプタはコンセントからも外してください。

③ **点検を依頼** **すぐに任天堂サービスセンターに点検を依頼する**
※絶対にご自分で修理をしないでください。

けいこくようじ いみ 警告表示の意味

以下の警告表示の内容を理解してから本文をご覧ください。

危険 この表示の注意事項を守らないと、死亡や重傷などに直面する事故の原因となったり、多大な損害を与える可能性があります。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などによる死亡や大けがなど、人身事故の原因となる可能性があります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の家財に損害を与える可能性があります。

使用上のおねがい この表示の注意事項を守らないと、本機を破損したり周辺の家財に損害を与える可能性があります。

注意を促す記号



はれつ 破裂

かさい 火災

かんてん 感電

きんし 禁止

ぶんかいきんし 分解禁止

せつしよくきんし 接触禁止

けんこうじようごちうい 健康上のご注意 (必ずお読みください)

けんこうじようごちうい 健康上の安全のため、ご使用にあたって特に次の点にご注意ください。



健康のため、ゲームなどをお楽しみになるときは、部屋を明るくして使用してください。特に小さなお子様が遊ばれるときは、保護者の方の目の届くところで遊ばせるようにしてください。



■ 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。また、ゲームをするときは適度に休憩をとってください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。



■ ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビの画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、使用する前に必ず医師と相談してください。また、使用中にこのような症状が起きた場合には、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。

■ 使用中にめまい・吐き気・疲労感・薬物酔いに似た症状を感じたり、目や手・腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちに使用を中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。

■ 他の要因により、手や腕の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームなどの操作をすることによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、使用する前に医師に相談してください。



不快感や皮膚に違和感
医師の診察を受けてください

■ ステレオヘッドホンを使用して大音量で長時間聞いていると難聴になる恐れがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で使用してください。もし、耳の疲労や耳鳴りのような異常に気づいたら一旦使用を中止し、その後も耳鳴りのような異常が続いている場合は医師の診察を受けてください。



安全に使用していただくために…

安全に使用していただくために… (健康上のご注意)

使用上のご注意 (必ずお読みください)

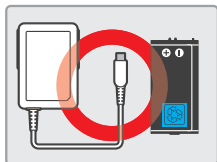
ニンテンドーDSi本体・ACアダプタ・バッテリーパックは精密機器です。ご使用にあたって特に次の点にご注意ください。

危険



■ 対応したACアダプタやバッテリーパック以外は使用しない

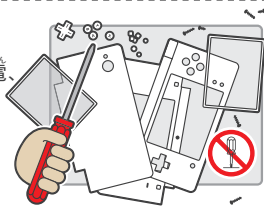
ニンテンドーDSi本体[TWL-001(JPN)]には、ニンテンドーDSi用ACアダプタ[WAP-002(JPN)]や専用バッテリーパック[TWL-003]以外の機器を使用しないでください。火災やバッテリーパックの液漏れ、発熱、破裂、感電や故障の原因となります。



WAP-002 (JPN)
TWL-003

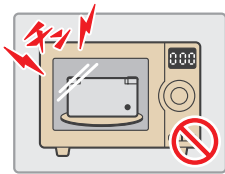
■ 分解や改造は絶対しない

火災やバッテリーパックの液漏れ、破裂、発熱、感電、故障の原因となります。



■ 火中に投入したり、加熱したりしない

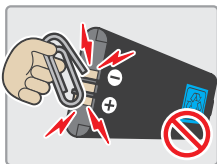
使用および保管場所に関して、次のことにご注意ください。本体に内蔵されているバッテリーパックが破裂し、火災、けが、故障の原因となります。



- 火中に投入したり、加熱したりしない。
- ストブやヒーターなどの熱源のそばで使用、保管しない。
- ストブやヒーター、ドライヤー、電子レンジなどで乾かさない。

■ バッテリーパックの端子部をなめたり、金属類でショートさせない

発熱、破裂の原因となります。



■ 廃棄するときは注意する

本体やACアダプタはプラスチックや金属部品で作られています。燃やすと危険ですので、廃棄する場合は、各自治体の指示に従ってください。また、本体にはバッテリーパック(二次電池)が内蔵されています。本体を廃棄する場合は、バッテリーパックを取り出し、プラス(+)端子とマイナス(-)端子にテープなどを貼り付け、絶縁してから最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。 [22ページ](#)



警告



■ 液体をこぼさない、異物を入れない

もし、液体(水やジュース、油、ペットの尿など)や異物が入ったときは、すぐに電源をOFFにし、ACアダプタをコンセントから抜き、「任天堂サービスセンター」に点検を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



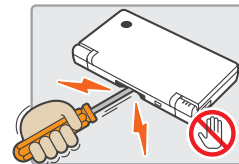
■ タッチペンおよびACアダプタのプラグやコードを口に入れない

特に、小さなお子様やペットが口に入れないようにご注意ください。けがや故障の原因となります。



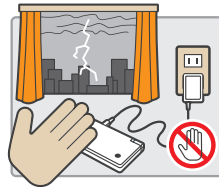
■ コネクタや端子部を指や金属で触らない

感電、けが、故障の原因となります。



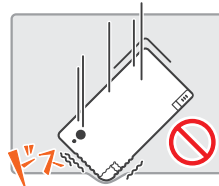
■ 雷がなりはじめたら、ACアダプタやACアダプタを接続している本体に触らない

落雷による感電の恐れがあります。



■ 落としたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えない

液晶が破損してけがの原因となったり、バッテリーパックが破損して発熱し、やけどの原因となります。



■ SDカードに関するご注意

SDカードを使用する場合、SDカードを小さなお子様の手の届く場所には絶対に置かないでください。誤って飲み込み、窒息する危険があります。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師の診察を受けてください。



■ 心臓ペースメーカーの装着部位より22cm以上離して使用する

心臓ペースメーカーを装着されている方がワイヤレス通信を行う場合は、ペースメーカーの装着部位より22cm以上離してください。電波の影響によりペースメーカーの動作に影響を与えることがあります。



■ バッテリーパックが液漏れしていたら、漏れている液には絶対に触らない

液が目に入ってしまった場合、目に障害を与える恐れがあります。すぐに多量の水でよく洗い流し、直ちに医師の診察を受けてください。液が体や手についたときは、水でよく洗い流してください。液が本体についたときは、手につかないように注意しながら拭き取ってください。

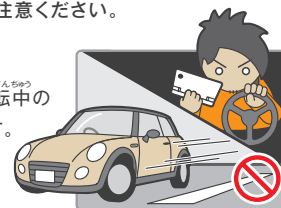


■ 使用および保管場所に関するご注意

使用および保管場所に関して、次のことにご注意ください。

● 運転中や歩きながら使用しない

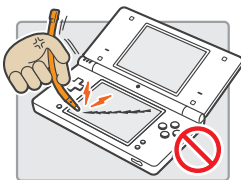
→ 事故やけがの原因となります。また、運転中のご使用は処罰の対象となる恐れがあります。



■ タッチペンの取扱いに関するご注意

次のことに注意してください。けがの原因となります。

- 人を突いたりしない。
- 折り曲げたり、タッチスクリーンを強い力でこするなど、乱暴に扱わない。
- タッチスクリーンの操作以外には使用しない。
- 傷付いたタッチペンや変形したタッチペンは使用しない。



● 熱のこもる場所(布団の中など)で使用しない

→ 本体が温かくなり、低温やけどの原因となります。



■ ワイヤレス通信機能についてのご注意

次の場所では無線通信が禁止・制限されています。これらの場所でニンテンドーDSi本体を使用する場合は、必ず本体設定で無線通信の設定をOFFにして使用してください。

操作編 45 ページ

● 航空機内

→ 航空法により、航空機内での無線通信は禁止されています。また、離着陸時にはニンテンドーDSi本体のあらゆる使用が禁止されています。処罰の対象にもなりますので、絶対にしないでください。



● 病院や医療機関など

→ 医療機器の動作に影響を与えることがあります。



● 電車やバスなどの公共の乗り物や混雑した場所

→ 満員の電車やバスなど、混雑した場所では、心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるため、無線通信機能は使用しないでください。



● 海外

→ 国によって電波使用制限があるため、無線通信機能を使用した場合、罰せられることがあります。

● 航空機内や病院など、使用が制限または禁止されている場所で使用しない

→ 他の電子機器の動作に影響を与える可能性があります。



● 湿気やホコリ・油煙の多い場所での使用や保管をしない

→ 感電や故障の原因となります。また、カメラレンズ部分にカビが付着する原因にもなります。



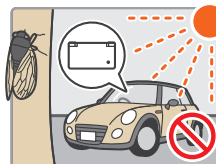
● 幼児やペットの手の届く場所や不安定な場所で保管しない

→ 落として、けがや故障の原因となります。



● 直射日光の当たる場所や密閉された自動車の中(特に夏期)で長時間放置しない

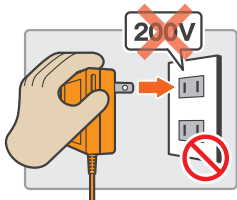
→ 本体が過熱し、やけどや故障、バッテリーパックの劣化や膨れの原因となります。



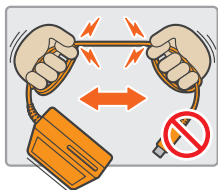
ACアダプタの取扱いに関するご注意

安全のため、次のことにご注意ください。火災や感電、異常な発熱、故障の原因となります。

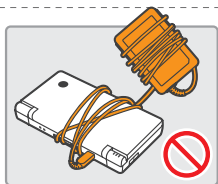
- 日本国内の家庭用電源 (AC100V) 以外で使わないでください。
海外旅行用変圧器 (熱器具用、電子式、トランス式など) や白熱灯器具専用調光器を使用しないでください。



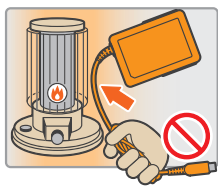
- ACアダプタ本体やコードを踏んだり、引っ張ったり、強く曲げたりしないでください。



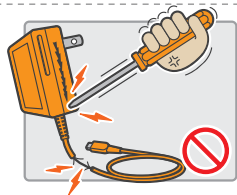
- 保管するときは、コードを巻かないでください。コードが断線する原因となります。



- コードをストーブやヒーターに近づけたり、加熱したりしないでください。



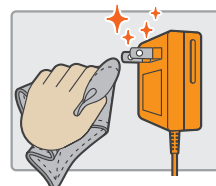
- ACアダプタ本体やコードを加工したり、傷つけたりしないでください。



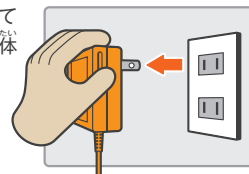
- コード (特にコードの根本付近) に無理な力が加わるような使い方をしないでください。



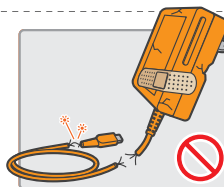
- ACプラグに付着したホコリなどは、乾いた布で定期的に取り除いてください。



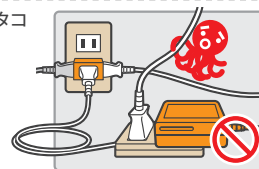
- 長期間使用しないときはコンセントから抜いてください。また、コンセントから抜くときは、本体部分を持ってまっすぐ抜いてください。



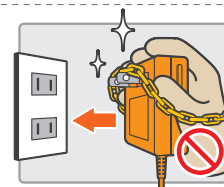
- ACプラグが曲がっていたり、コードが破損しているACアダプタを使用しないでください。



- コンセントや配線器具の定格を超える使い方 (タコ足配線) をしないでください。



- ACプラグをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップやアクセサリなどの金属類が触れないようにご注意ください。プラグ間がショートする可能性があります。



- ACアダプタがコンセントから抜けそうになっている場合に、誤って金属類 (クリップなど) を落とすとプラグ間がショートする可能性があります。コンセントに差し込むときは、ACアダプタのコードを下にして、しっかり奥まで差し込んでください。逆さまの状態では差し込むとACアダプタが抜けやすくなります。



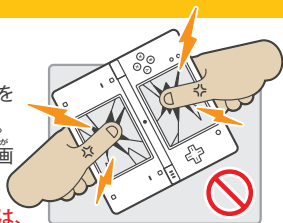


ちゅうい 注意

■ 液晶画面に関するご注意

液晶部分に物を当てたり、強く押さえたり、本体を落としたりすると、液晶画面が割れることがあります。万が一液晶画面が割れた場合は、液晶画面や液晶画面から漏れた液体には絶対に触らないでください。

なお、液晶割れやタッチスクリーンに傷をつけた場合は、保証期間中でも有償修理となりますのでご注意ください。



- 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られています。液晶の特性上、点灯しない画素や常に点灯する画素が存在することがあります。また、画面の明るさにムラが発生する可能性があります。これらは故障ではありませんので、ご了承ください。
- 上画面と下画面の液晶は仕様異なるため、画面の色や明るさが若干異なる場合があります。これは故障ではありませんので、ご了承ください。

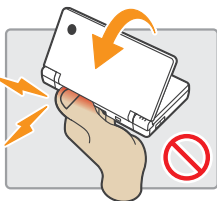
■ スポンのポケットに入れない

大きな力が加わって液晶や本体が破損し、けがや故障の原因となります。



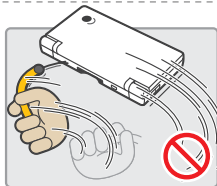
■ 開閉するときは、指をはさまないように注意する

図のように指が巻き込まれ、けがの原因となることがありますので、ご注意ください。



■ ストラップを取り付けた本体を振り回さない

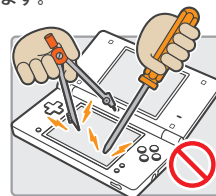
人や物に当たって、けがや故障の原因となります。



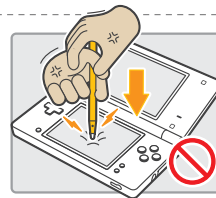
■ タッチスクリーンに関するご注意

次のことに注意してください。けがや故障の原因となります。

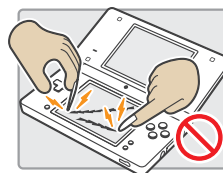
- タッチスクリーンの操作は、専用のタッチペン (TWL-004)、またはゲーム中に指定されたもので操作してください。ボールペンや金属類などの硬いものでは操作しないでください。



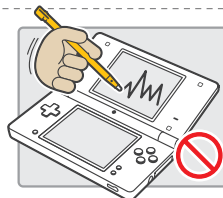
- タッチスクリーンを強い力でこすったり、押ししたり、つついたりしないでください。



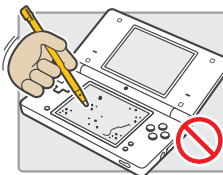
- 爪を立てて操作しないでください。



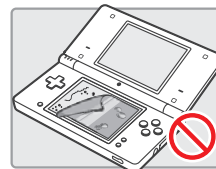
- 上画面はタッチスクリーンではありません。タッチペンなどでこすらないでください。



- タッチスクリーンに砂埃やゴミ、お菓子の食べかすなどが付かないよう、ご注意ください。もし、付いてしまった場合は、必ず柔らかい布などできれいに拭き取ってください。そのまま使用した場合、タッチスクリーンに傷が付く可能性があります。



- 市販の保護シートを貼り付ける場合は、保護シートの取扱説明書をよく読んで、ゴミや気泡が入らないように正しく貼り付けてください。

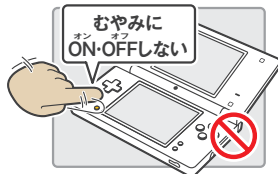




しようじょう 使用上のおねがい

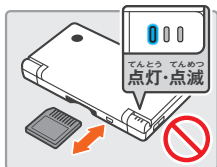
■ むやみに電源をON・OFFしない

故障したり、本体やゲームカードのデータが消えたりする原因となります。



■ 電源ランプが点灯(点滅)しているときは、ゲームカードや周辺機器を抜き差ししない

セーブデータが壊れたり、本体や周辺機器が故障する原因となります。



■ ストラップは丈夫なものを使用する

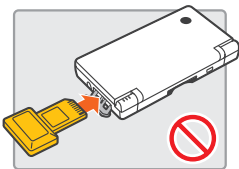
弱いストラップを使用すると切れて落下し、故障の原因となります。



■ 指定された周辺機器以外は接続しない

次のような機器をニンテンドーDSi本体に接続しないでください。故障や誤動作の原因となります。

- 使用中のソフトに対応していない周辺機器
- 任天堂に許諾されていない周辺機器
- 任天堂が動作を保証していないSDカードスロット用周辺機器



■ カメラの取扱いに関して

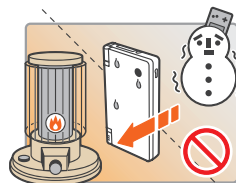
- カメラ部分に直射日光を長時間当てたり、太陽や明かりの強い照明などを直接撮影したりしないでください。撮影画像が変色したり、故障の原因となります。
- カメラで撮影した画像は、実物と色味や明るさが異なったり、常に暗い点(黒点)や明るい点(輝点)がある場合がありますが、故障ではありません。ご了承ください。
- カメラ部分を汚さないよう、取扱いにご注意ください。汚れてしまった場合は、乾いた柔らかい布や綿棒などで軽く拭いてください。また、汚れを拭くときは、レンズ部分を強く押さないようにご注意ください。故障の原因となります。



■ 寒い場所から急に暖かい場所に持ち込まない

■ 急激な温度変化によって結露するような場所に置かない

故障の原因となります。結露してしまった場合は、本体の電源をOFFにし、水滴が乾くまで暖かい部屋に(めやすとして約1時間)置いてください。



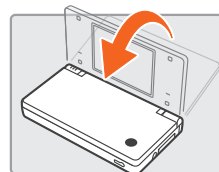
■ 本体やゲームカードの端子部に息を吹きかけない

息を吹きかけた際に唾液が端子部に付着すると、故障の原因となります。



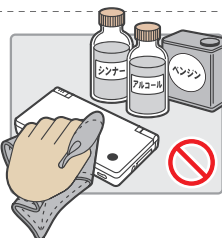
■ 持ち運ぶときや保管するときは必ず折りたたむ

本体を開いたまま、かばんなどに入れて持ち運んだり、保管したりすると、液晶画面が割れたり、傷がつくなどの故障の原因となります。



■ シンナーやベンジン、アルコールなどでふかない

プラスチックを傷める原因となったり、塗装がはがれることがあります。汚れてしまった場合は、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。



■ 著作権などについて

- ニンテンドーDSi本体の機能を用いて撮影した画像・動画や録音した音楽などは、個人で楽しむ場合など法律上で認められた場合を除き、著作権者・著作隣接権者などの権利者に無断で複製・改変・送信などの利用はできません。なお、実演・興行・展示物などは、個人で楽しむ目的であっても、撮影・録音・送信などの利用が制限されている場合がありますので、ご注意ください。また、他人の肖像などを無断で撮影・改変・公表すると、肖像権・プライバシーの侵害となることがありますので、ご注意ください。
- ニンテンドーDSi本体の機能を使用して、公衆に著しく迷惑をかける不良行為を行ったり、わいせつ・名誉毀損に該当する画像・音声などを公表したりした場合、法令・条例(不法行為・刑法・迷惑防止条例など)に従い責任を問われることがあります。また、お客様が著作権などの権利を有する画像・動画・音楽などは、ニンテンドーDSiの機能を用いて送信すると、これを受け取った人や任天堂や第三者によって、複製・改変・再送信などされる可能性があります。一旦他人の手に渡った画像・動画・音楽などは、削除したり利用を制限したりすることはできませんので、あらかじめご了承ください。